



B.LEAGUE

MONTHLY MARKETING REPORT

**2018-19 SEASON
[第11節終了時]**

Dec 3, 2018

AGENDA

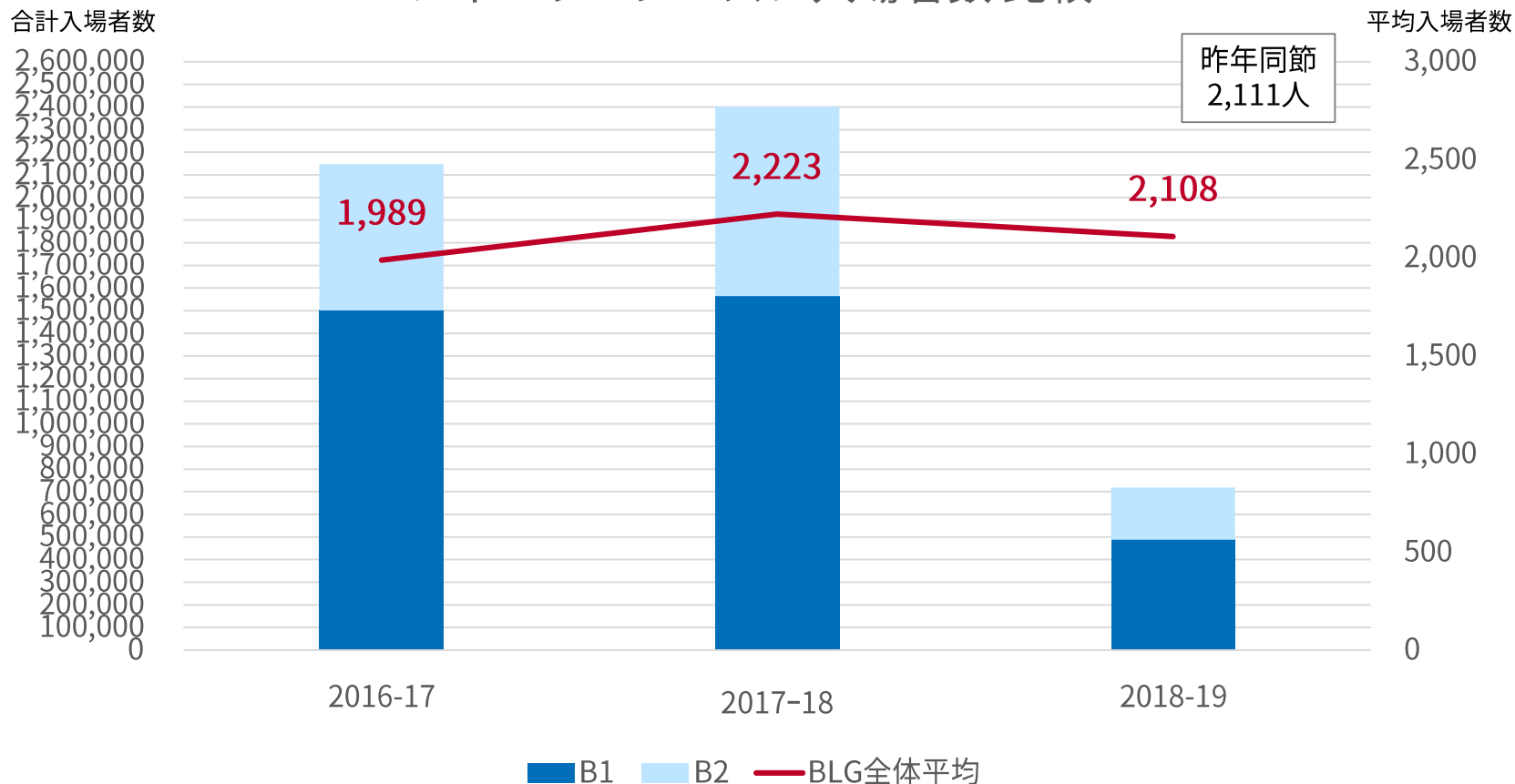
- I. 入場者状況
- II. SNS状況

入場者数 B1/B2 計



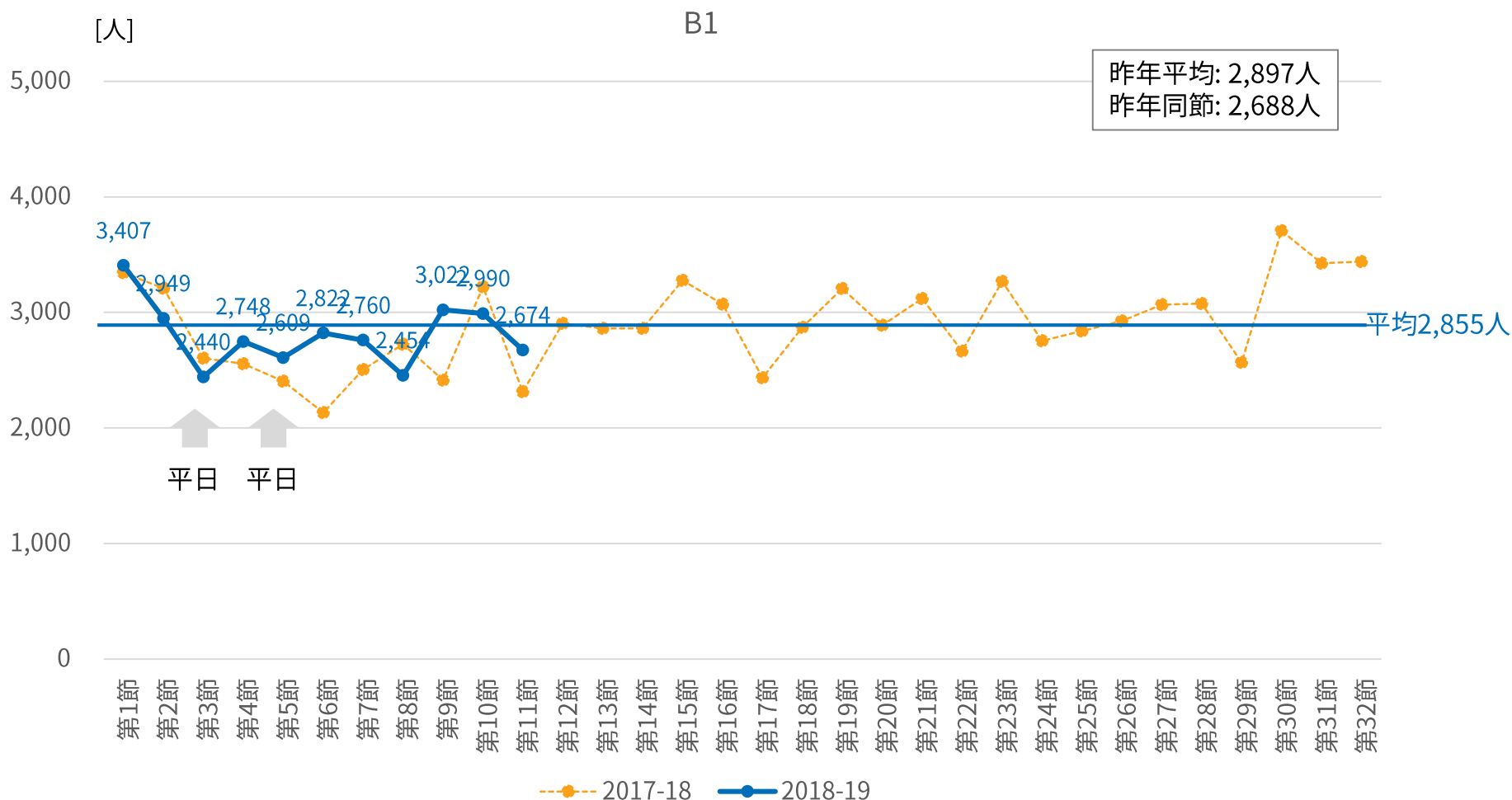
B1.B2全体のレギュラーシーズンの入場者数は**2,108人**
昨年同節比でほぼ同数

レギュラーシーズン入場者数 比較



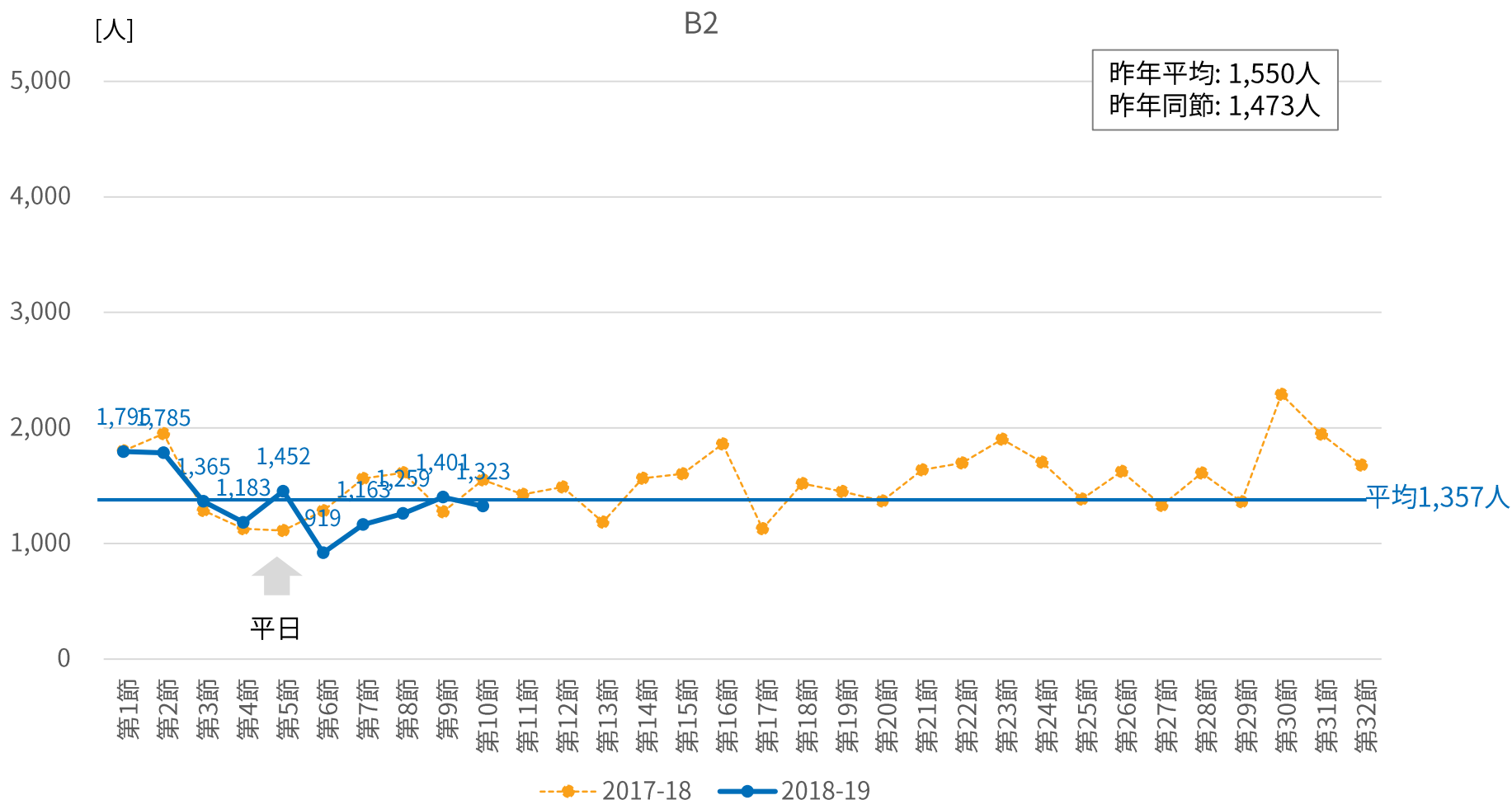
B1 入場者数全体

B1入場者数は**平均2,855人**で昨年同節比 **6% 増加**



B2 入場者数全体

B2入場者数は**平均1,357人**で昨年同節比 **8% 減少**



平均入場者ランキング: B1

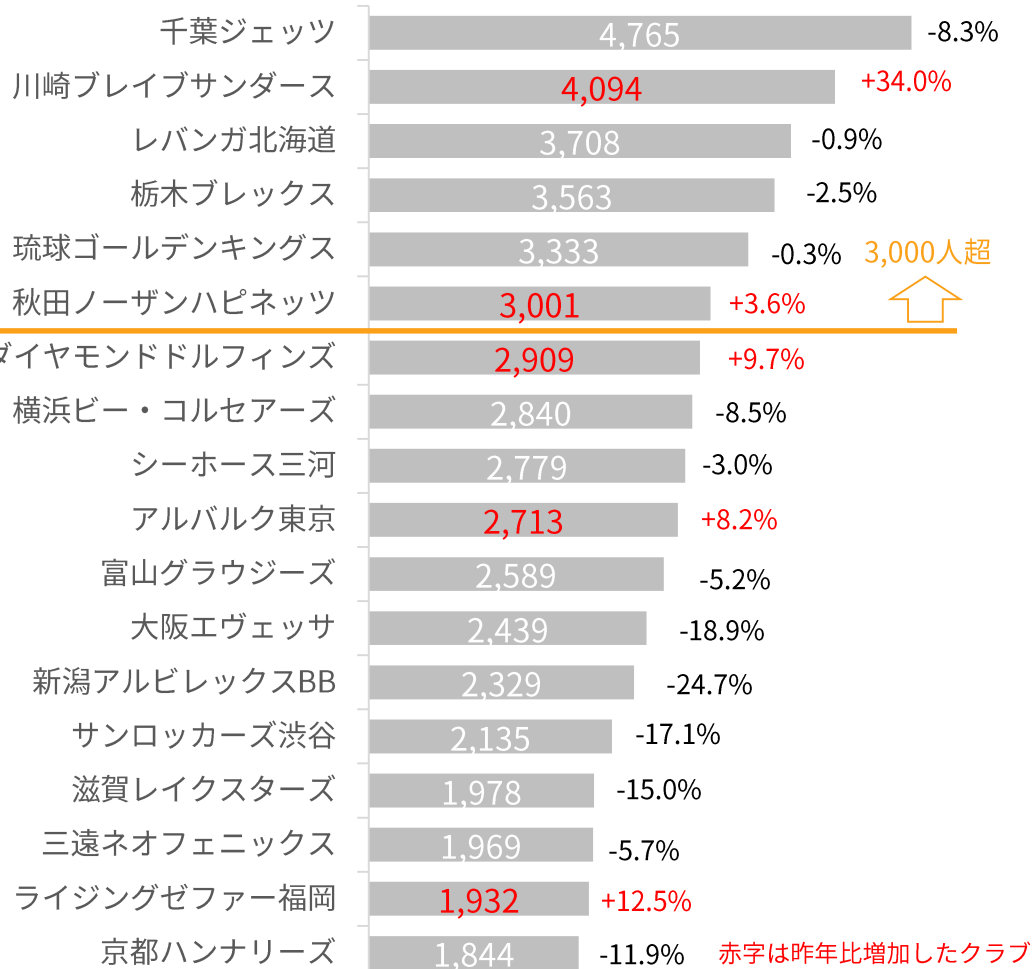


昨対比増加は川崎、秋田、名古屋D、A東京、福岡の5クラブ。
川崎は30%以上の増加

2017-18シーズン

1	千葉ジェッツ	5,196
2	レバンガ北海道	3,743
3	栃木ブレックス	3,653
4	琉球ゴールデンキングス	3,344
5	横浜ビー・コルセアーズ	3,102
6	新潟アルビレックスBB	3,092
7	川崎ブレイブサンダース	3,056
8	大阪エヴェッサ	3,007
9	秋田ノーザンハピネッツ	2,897
10	シーホース三河	2,866
11	富山グラウジーズ	2,731
12	名古屋ダイヤモンドドルフィンズ	2,652
13	サンロッカーズ渋谷	2,575
14	アルバルク東京	2,507
15	滋賀レイクスターズ	2,326
16	京都ハンナリーズ	2,092
17	三遠ネオフェニックス	2,088
18	ライジングゼファー福岡	1,717

2018-19シーズン



平均入場者ランキング:B2

昨年比増加クラブは**仙台、熊本、広島、愛媛**の4クラブ
愛媛は30%以上の増加

2017-18シーズン

1	島根スサノオマジック	2,239
2	仙台89ERS	2,152 2,000人超
3	熊本ヴォルターズ	2,151 
4	広島ドラゴンフライズ	1,946
5	西宮ストークス	1,868
6	山形ワイヴァンズ	1,713
7	Fイーグルス名古屋	1,605
8	茨城ロボッツ	1,592
9	青森ワッツ	1,587
10	福島ファイヤーボンズ	1,441
11	アースフレンズ東京Z	1,401
12	信州ブレイブウォリアーズ	1,388
13	群馬クレインサンダーズ	1,355
14	バンビシャス奈良	1,007
15	金沢武士団	982
16	香川ファイブアローズ	965
17	八王子ビートレインズ	943
18	愛媛オレンジバイキングス	934

2018-19シーズン

仙台89ERS	2,436	+13.2%	
熊本ヴォルターズ	2,358	+9.6%	2,000人超
広島ドラゴンフライズ	2,088	+7.3%	
島根スサノオマジック	1,607	-28.2%	
茨城ロボッツ	1,549	-2.7%	
山形ワイヴァンズ	1,518	-11.4%	
青森ワッツ	1,475	-7.1%	
Fイーグルス名古屋	1,324	-17.5%	
アースフレンズ東京Z	1,243	-11.3%	
愛媛オレンジバイキングス	1,217	+30.3%	
西宮ストークス	1,163	-37.7%	
福島ファイヤーボンズ	1,105	-23.4%	
信州ブレイブウォリアーズ	1,008	-27.4%	
バンビシャス奈良	1,007	+0.0%	
金沢武士団	927	-1.7%	
八王子ビートレインズ	909	-7.4%	
香川ファイブアローズ	789	-18.3%	
群馬クレインサンダーズ	739	-45.5%	

赤字は昨年比増加したクラブ

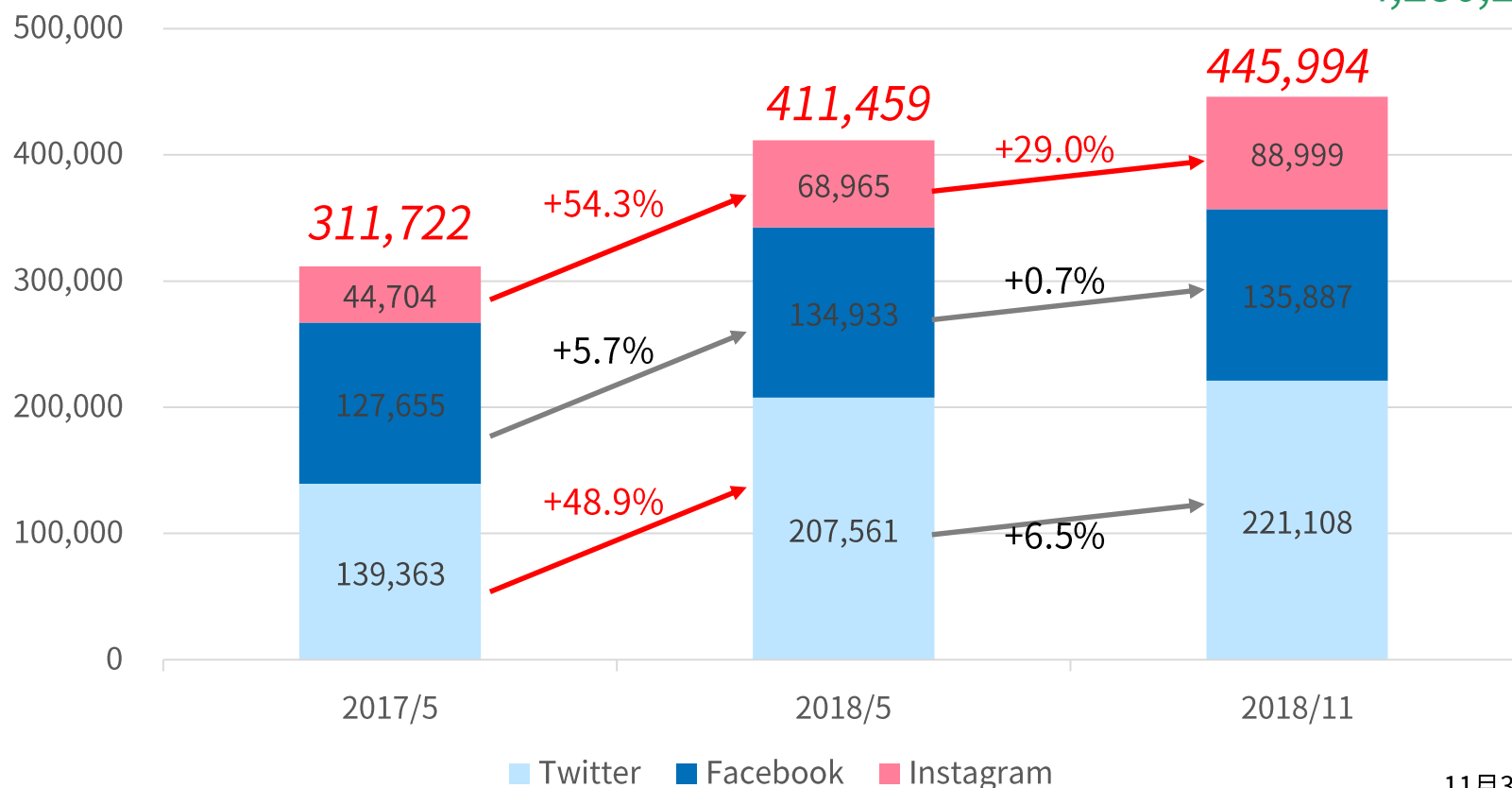
B.LEAGUE SNSフォロワー数の推移



SNS全フォロワー数は約45万人。
2018年5月からの約6か月でInstagramで約30%の伸び。

B.LEAGUE SNSフォロワー数推移

LINE
4,280,210

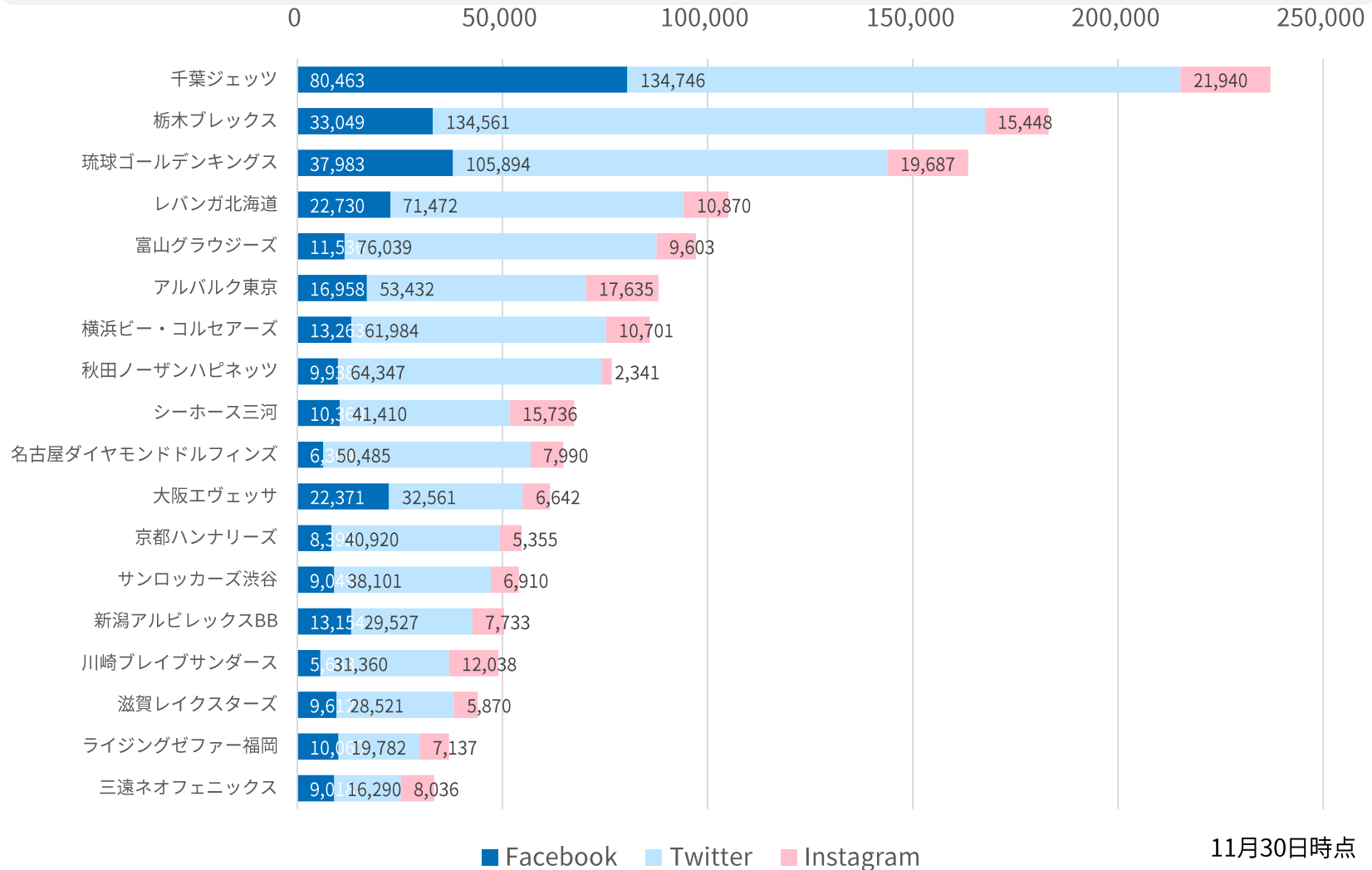


11月30日時点

B1クラブ別SNSファン数



B1最多SNSファン数は **千葉** で約25万人

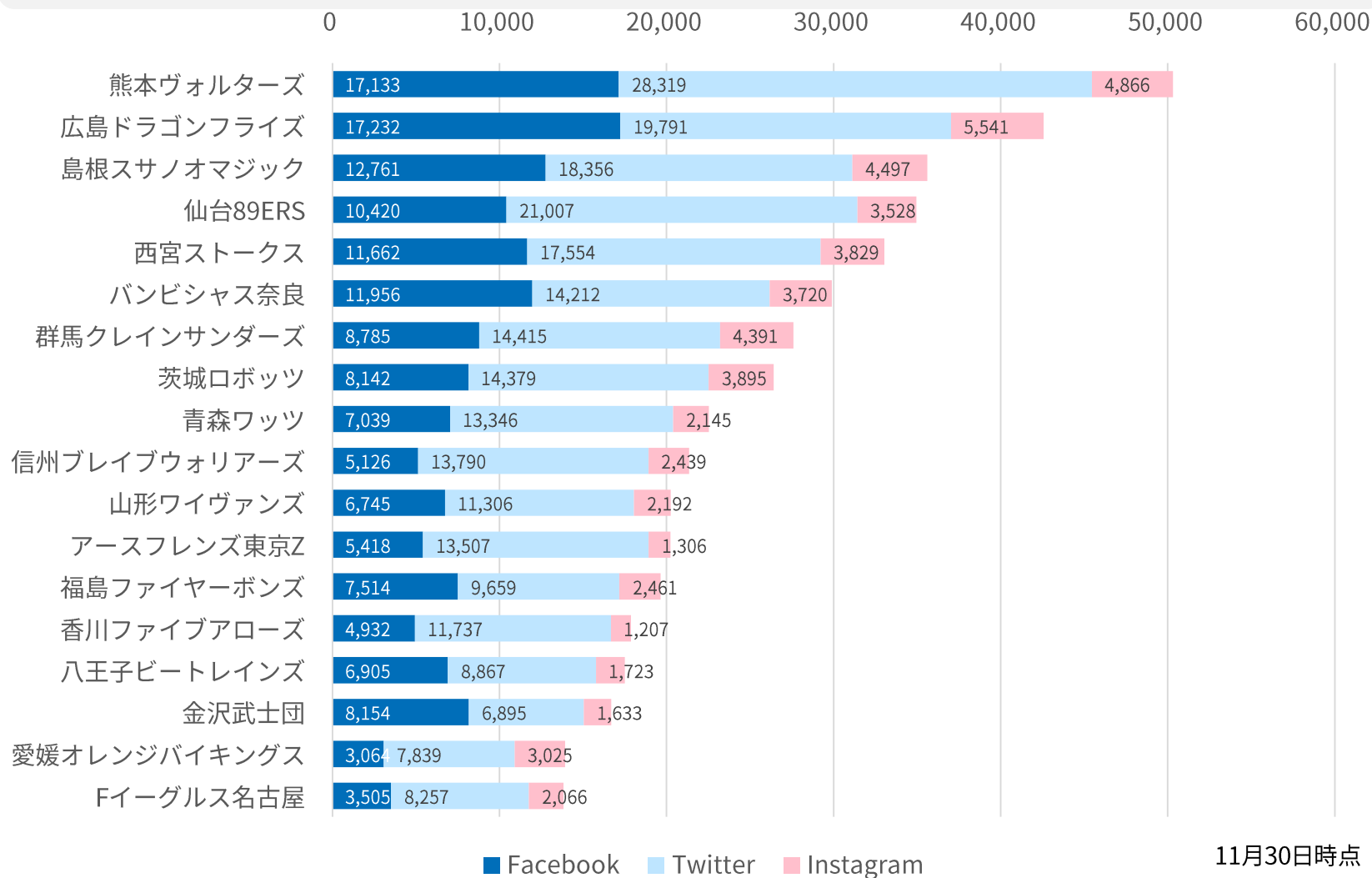


11月30日時点

B2クラブ別SNSファン数



B2最多SNSファン数は **熊本** で約5万人



11月30日時点



B.LEAGUE

THANK YOU.